

広域組織を設立した旧大宮町(京丹後市)で研修会を開催！

多面的機能支払の活動は農業・農村の維持発展に不可欠となっています。現在、活動の継続の一方策として活動組織の広域化が全国的に推進されており、府内においても本年4月には、これまで活動してきた複数の活動組織が広域化されるなど広域化に向けて動き出している市町村が増えつつあります。

このようなことから、今後一層の広域化を推進するため、先進的に広域化を実現した大宮町広域協定運営委員会を訪ね、広域組織の代表者から設立の経過等について話を聞く現地研修会を開催し、府市町職員及び活動組織の関係者29名に参加いただきました。



研修会の様子

○現地研修会の概要

日 時：令和元年8月5日(月)

午後1時30分～午後4時

場 所：京丹後市奥大野公民館

現地研修会では、本年4月に広域組織を設立した大宮町広域協定運営委員会の川口会長より、“地域の将来への危機感”を感じたことがきっかけとなり、それに対し積極的に課題解決に向けて自治会や京丹後市大宮市民局が動いたことが広域組織設立に繋がったことなど貴重な講演をしていただきました。

また、川口会長の講演につづいて、京都大学星野教授より、広域化の実現には互いに多様性を認めて連携すること、ビジョンを共有させてしなやかなスタートをきること、そして、組織の継続にはゆるやかな世代交代も必要など貴重なお話をお聞きしました。



京都大学星野教授よりコメントの様子

発行

京都府農地・水・環境保全向上対策協議会

発行担当：協議会事務局（京都府土地改良事業団体連合会）

京都市上京区出水通油小路東入丁子風呂町104番地の2 京都府庁西別館

TEL：075-451-4137 FAX：075-414-2777

Mail：jimukyoku @ nouchimizu-Kyoto.jp

京都府農地水

検索

